

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	ビジネス実務総論		
担当者(Instructors)	吉村 美路	配当年次(Dividend year)	1
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

この授業では、ビジネスパーソンとして身につけなければならない基本要素を学ぶことを目的としています。受講者が進路選択において「自分はどうか生き抜くか」「組織の一員になるとは」などを考える際に、理論に裏付けされた思考ができるよう、現代のわが国と世界の動向をとらえながら学習を進めていきます。前半では「ビジネス総論」として、変化の激しいビジネス環境とその現状をみていきます。後半では、前半で学んだ知識をベースとして、実際の事例を用いるなど受講者がビジネス現場について具体的なイメージを持てるよう、構成されています。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義方式を基本としますが、必要に応じワークも取り入れます。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション～授業スケジュール・講義概要等～	授業計画・成績評価の方法・学習の目的と目標・習得すべきスキルなど	<input type="checkbox"/>
第2回	ビジネスを考える～ボランティアとビジネスはどう違うの?～	ビジネスは何を目指すのか、ビジネスの6要素	<input type="checkbox"/>
第3回	現代のビジネス環境をとらえる(1)～グローバル視点で稼ぐ with 環境への配慮!??～	経済の動きと日常生活	<input type="checkbox"/>
第4回	現代のビジネス環境をとらえる(2)～ワークライフバランス with 少子高齢化!??～	世界は今、どう動いているのか?	<input type="checkbox"/>
第5回	ビジネス現場は今、どうなっているのか(1)～働き方を選べる時代の到来～	現在の日本の雇用システムとこれから	<input type="checkbox"/>
第6回	ビジネス現場は今、どうなっているのか(2)～比較:職種によってこんなに違う働き方～	ワークスタイルが変わる	<input type="checkbox"/>
第7回	インタビュー総集:先輩たちが感じた、社会に出る前にやって良かったこと・やれば良かったこと	先輩たちが教える、社会に出る前にやってよかったこと・やればよかったこと	<input type="checkbox"/>
第8回	ビジネス実務の基本(1)～ビジネスの姿勢きほんの「き」～	自由と自己責任、4つのメガ・トレンド	<input type="checkbox"/>
第9回	ビジネス実務の基本(2)～組織でより良く生きるには?～	組織行動、仕事の進め方、自己表現について、組織コミュニケーション	<input type="checkbox"/>
第10回	ビジネス実務の現場(1)～商品がお客さまの手に届くまでどんな旅をしている?～	オペレーション活動、マーケティング活動	<input type="checkbox"/>
第11回	ビジネス実務の現場(2)～ビジネスで求められる資質・人生におけるキャリアについて～	求められる資質、コストパフォーマンス	<input type="checkbox"/>
第12回	基本となるセルフ・マネジメント～自分自身をどうコントロールし調整するか～	自己管理能力、自己責任の時代	<input type="checkbox"/>
第13回	キャリアデザインを描く～どんな自分でありたいか～	キャリアデザイン、キャリア形成	<input type="checkbox"/>

第14回	ビジネス実務の事例紹介～事例：人間関係トラブル・解雇・リーダーシップ・転職～	マンネリズム、人間関係のトラブル、突然の解雇、リーダーシップ	<input type="checkbox"/>
第15回	総まとめ～これまでの振り返り・ポイント総復習～	これまでの学びの総復習	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

【事前学習】次回授業のテーマについて、関連する自己の体験や印象的な事例をピックアップしておくこと（2時間程度）。【事後学習】講義で学んだことを再確認の上、自分なりに再考すること。課題が与えられたときは、その日のうちに解決するよう心がけてください（2時間程度）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

講義内容に沿った課題プリントを講義の前に配布する。解答は講義の中で提示する。講義の最後に行う小レポートで挙げた質問に関しては、次回講義の冒頭で解説する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019地域ビジネスDP1	ビジネス動向のポイントについて基礎的知識を身につけ、理論に裏付けされた思考ができる 今後の進路選択を考える上で参考となる知識を身につけ、使用することができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
50%	0%	0%	30%	20%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

【その他】授業の終わりにその日の学びについて、小レポートを実施します。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	教科書として購入する必要はありません。必要に応じ、授業の中でプリントを配布します。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	全国大学実務教育協会編（2012）『ビジネス実務総論 改訂版』	9784314010948
2	稲葉祐之他『キャリアで語る経営組織』（2010）有斐閣	4641123934
3		
4		
5		